

公表

訪問先施設からの事業所評価の集計結果

事業所名		公表日			
エンタメ療育スタジオRough&Diamonds		2025年 1月 7日			
		利用児童数		回収数 7/9	
チェック項目	はい	どちらとも	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
1 訪問支援員からの助言や説明は、具体的でわかりやすく、取り入れやすいものですか。	6	1		・おうちの方への対応など、アドバイスをいただきありがとうございました ・授業中の様子などを丁寧に聞き取り、その情報を共有して下さるので自分自身の発達を振り返る機会となっております	
2 訪問支援員の支援に対する知識・技術等に満足していますか。	6	1		・ラフダイさんでの支援の様子を伺い学校での日々の支援に生かしています・その時々様子をしながら教員の要望に応じてくださり助かっています	
3 訪問支援員は質問に対して、適時・適切に回答してくれていますか。	6	1		・質問に丁寧に回答してくださっています	
4 保育所等訪問支援を利用したことで、課題や困りごとが解消または軽減されましたか。	3	3	1	・入学前からの成長の様子を聞かせていただいたことは支援の方法を考えるととても有意義でした ・訪問支援を利用したことで解消などがされたか	担当者会議などに参加し相互理解が深まるように努力していく
5 事業所からの支援に満足していますか。	4	3		・様子を見ていただいていた情報の共有での私自身も勉強させていただいています	
その他のご意見				ご意見を踏まえた対応	
<p>・児童の様々な側面(授業ごと、教科ごとの様子や休み時間の様子)を細かく観察していただき、保護者への報告に反映させていただき、普段なかなか伝えられない児童の様子を知ってもらえるところが児童にとって保護者にとっても担任にとってもありがたいです。今後ともよろしくお願ひします。・大変お世話になっております。これからもよろしくお願ひ致します。・年度初めに訪問の目的をはっきりさせ、年間を見通した打ち合わせの場を設けると良い。打ち合わせの際に訪問の目的が保護者にどのように伝わっているのか確認したい。・フィードバックをいただけるのはありがたい。・記載内容が支援した上での子どもの様子であるため、普段の様子とのギャップが大きいように感じる。そのため、学校での子供の現状について保護者と学校との間で認識の相違が起これば、信頼関係が築きにくくなること心がけされる。・保育医生活の中での姿、ラフダイでの療育中の姿には困り感の差が生じていますが、本児への支援の方向性が明確になり児童の成長に繋がっていると思います。ラフダイの支援員さんとの連携の中で、情報共有しながら児童の発達に好影響が与えられることを期待します。今後訪問時や書面以外でも、児童の成長発達を共有できるようにケース会議などを対面でお話しできればと思っています。・毎日関わっているからこそ気づきづらい変化や成長を見取っていただけるのでありがたいです。引き続きよろしくお願ひいたします。</p>				<p>・引き続き学校側と密に連携を取り包括的な支援に繋げていく ・年度前にケース会議を行い、支援の方向性を相談し進めてまいります</p>	